



# 川神裕司の 舟の 夢タイムス

第12号

H11年11月発行

後援会住所・連絡先

長沢町162

0855-22-2036

E-mail

iidaikan@iwami.or.jp

電子メールでも御意見をどうぞ

## 市税納付期限を来年度から変更

二億三百九十万円の追加補正可決

9月定例会

今回の九月議会においては、一般会計において二億三百九十万円の追加補正が上程されました。

主な補正項目としては、介護認定事務費二百十九万五千円、第二浜田ダム関連用地取得事業四千九百十五万円や道路維持補修工事増四千五百万円等でありました。

また、他の議題としては、固定資産税評価委員会の審査の簡素化、市税納付の期日を来年度より五月十六日から一ヶ月間に変更する件等の条例改正案が

あり、全て原案通り可決されました。

一般質問 すべて市執行部に対し質問

### 環境・行財政改革・1000年問題

今回の一般質問では、「コンピュータの二〇〇〇年対応について」、「環境問題について」及び「行財政改革について」の三点について行いました。

コンピュータの二〇〇〇年対応については、現在巷で大変大きな話題となっておりませんが、この問題は、「浜田市議会だより」

に掲載されていますので、この紙面では省略し、他の二点の質問を簡単に記載させていただきます。

#### 環境問題について

質問

- ① 市民一人当たりの年間ゴミ処理経費とゴミの有料化については
- ② 可燃ゴミ収集業務の

った上で、本当に市民が必要と考える政策へ、その資金を投下すべきであると考えます。

今後自主的に勉強会を継続させ、市民の納得できる市政の仕組みを提案していきたいと強く思うところであり



### さらなる行財政改革を

浜田市は実施するべきだ!

現在、浜田市においては、皆様も良くご存知のとおり大変厳しい財政難であります。

そういった状況の中で、平成十三年度をめどに『行財政改革』が着実に実行されつつあります。

#### 若手議員の勉強会

私同様、行革をさらに推進すべきとの考えの基に、若手議員を中心に六名で勉強会を開催してきました。

二十一世紀の浜田市の飛躍を願うのであれば、今厳しい行財政改革を断行し、財政のゆとりを作

## ISOとは?

ISOとは、スイスのジュネーブに本部のある「国際標準化機構」のことで、14001は事務所単位として、環境に関する方針や目標の作成、その具体化のための組織や責任、プロセス等の基準を定めるための国際規約で、自治体では上越市が初めて取得しました。



民間委託先は

- ③ 風力発電、メタンガス発電等のエコエネルギーの導入について
- ④ 西部地区の第三セクターによる産業廃棄物処理センターが提案されて何年も経つが現状は

- ⑤ ISO14001の取得を浜田市も検討してはどうか

答弁

- ① 年間一人当たり一万三千二百六円で、有料化については検討中である。
- ② 合特法関連業者で組合を作っていたら、そこへ委託したい。
- ③ 建設費に莫大な経費がかかるので、今後検討していく。
- ④ 予定地が益田市であり、現在動きがないが働

#### 行財政改革について

質問

- ① 新給料表導入後のラスパイレス指数は
- ② 市税滞納額と対策について
- ③ 財務会計にバランスシートを導入しては

答弁

- ① 約一・〇三下がる見込である。
- ② 現在の市税滞納額は、二億九千八十一万円。また、百万円以上の滞納者に対しては、厳しく催告していく。
- ③ 今後自治省の統一基準を参考にしながら、導入検討を進めていきたい。

# 数多くの市民による将来ビジョンを

99年度行政視察報告

上越市から

今回の常任委員会アラカルトでは、総務委員会の行政視察に関して、ポイントを報告します。

今回の視察目的は文化振興による都市づくり、商店街の再開発、そして環境対策を含めた総合的都市づくりに関して、それぞれ

「滋賀県長浜市の新博物館都市構想」、「茨城県水戸市の芸術館」そして「新潟県上越市のISO14001取得と都市将来ビジョン・Jプラン」について調査を行いました。

今回は、特に上越市の環境問題、将来の都市のビジョンについて報告及びコ

メントを述べたいと思います。

上越市は、合併を経て、現在に至る都市で、豊かな自然と港湾、城を持つ比較的浜田に似た部分を持つ都市です。



上越市の少子化対策係にも本気 少子化対策

特筆すべきは環境問題について熱心な取り組みを行い、ISO14001の取得、地球環境都市宣言を採択しているという点です。

さらに、都市の将来ビジョンを三十年先まで視野に入れて考えている都市で、その将来計画（Jプラン）も市民の思いを最優先し、数多くの一般市民による会議、研究会によって作り出された素晴らしいものでした。

浜田市にとっては、まず今後の総合振興計画を策定する時に、上越市のように、徹底して多くの市民の

意見を拾っていく姿勢が必要で。

そして、女性と中学、高校生の意見を上越市長が大事にしているように浜田市も参考にすべきであります。

さらに環境問題も官民一体になり、リサイクルをはじめ二酸化炭素排出規制、環境問題啓発活動、風力発電導入等先端の取り組みは、今後の浜田市の生活環境保全にとり大変参考になるもので、私は今後上越市担当者との意見交換をしていくつもりであります。

## 宝物ウォッチング

# 浜田を喜ばせよう



神楽ひふたと共に

近年、浜田市も「祭り」に対する見直しを行ってきましたが、なかなか決定打が出ない状況です。

浜っ子ハイヤも創作し市民参加型の祭りを目指していますが、さらに地域住民のパワーが必要な時期にきています。

しかし、夏祭りの花火は、浜田圏域の風物詩として誇れるものであり、本年は新たな試みとして「神楽ひふた」も登場。私も製作担当者として、これが浜田の宝物になつていけばと、願わずにはいられません。

## 事務局通信

二〇〇〇年まであとわずかとなつてしまいました。二十一世紀の日本は、そして浜田はどうなるのでしょうか？

川神議員とともに、私達スタッフも、夢のある浜田の創造のために、少しでも力になろうと、頑張つていこうと思えます。

今後も、皆様のご指導をよろしく願います。



# 神裕司奮戦レポート

10月～11月(抜粋)

- 10月
  - 4日 夢風船を飛ばす会勉強会
  - 5日 浜田特別市民制度運営委員会
  - 6日 行財政改革勉強会(民間委託)
  - 7日 議会だより編集委員会
  - ソフトボール協会理事会
  - 8日 県幼稚園研究会、MC浜田例会
  - 16日 商工会議所青年部中国ブロック浜田大会
  - 18日 民間保育園連盟サッカー大会
  - 議会だより編集委員会
  - 25日 行財政改革勉強会(財政)
  - MC浜田臨時例会
  - 26日 旭町各学校訪問(学校薬剤師)
  - 28日 日韓芸能交流会(桑の木園)
- 11月
  - 1日 夢風船を飛ばす会勉強会
  - 4日～5日 議員研修会(情報公開、地方分権)
  - 5日 石見神楽を語る会
  - 8日～9日 水道決算特別委員会(副委員長)
  - 12日 浜田市議会臨時会(少子化対策関連)
  - 13日 全国マルチメディア祭浜田会場
  - 14日 全日本石見神楽大会



韓国芸能団とブザンで

韓国と日本の文化交流は、非常に盛んに行われてきました。石見神楽についても過去個人レベルの交流として訪韓したことがあります。しかしな

## 釜山シーフェスティバル

「釜山シーフェスティバル」

から、今回八月に「釜山シーフェスティバル」という大変大きなイベントに、韓国側から正式に浜田市の石見神楽に対して招聘状が出されました。これには理由がありますが、それはさておき、今後両国の文化交流をさらに進展させていくのに大変いい機会でありました。